

高次脳機能障害のある方の再出発に向けて

～地域リハビリテーションにおける支援の基本と実践を学ぶ～

高次脳機能障害のある方のうち、特に障害の程度が重かったり、心理的な落ち込みを伴う場合などは、生活リズムを確立することや、ご自身が状況を把握することに数年かかることも少なくありません。

このため、発病から数年後の再出発の時期までを想定した長期的な視点に基づく支援が求められます。

今回は、『三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック』の院長 長谷川幹先生をお招きし、地域リハビリテーションにおける支援についてお話しいたします。

長谷川先生には、同日午後からの高次脳機能障害支援ネットワーク会議においても、講師をお願いしており、併せて参加していただくことで、より理解を深めていただけます。

皆様のご参加をお待ちしております。

このような方にオススメです！！

- 経験豊富なリハビリテーション医の視点、対応方法を知りたい
- 主体性を引き出し、可能性を広げる支援を学びたい
- 医療・福祉・介護の現場で活かせる知識やスキルを学びたい 等



【日 時】

令和元年 7月3日（水） 9：30～11：45
（9：15受付開始）

【会 場】 京都労働者総合会館 ラボール京都 2階大ホール
（当センター西隣、四条御前の北西）

【内 容】 講義・高次脳機能障害の症状の捉え方
・地域リハビリテーションの実践例

【講 師】 長谷川 幹氏



（三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック院長、
一般社団法人日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会 理事長）

鹿教湯リハビリテーションセンター、桜新町リハビリテーションクリニック勤務等を経て
2011年から三軒茶屋内科リハビリテーションクリニックを開業。2018年5月より現職。
NHK 作成の高次脳機能障害のDVDにも出演。

著書に、「主体性をひきだすリハビリテーション～教科書をぬりかえた障害の日々～」、
「リハビリ医の妻が脳卒中になった時」、「あせらず あきらめず 地域リハビリテーション」等
多数あり。



【対 象 者】 市内の障害福祉や介護保険の事業所、
医療機関、就労関係機関、行政機関、教育機関等の支援機関の職員

【参加費】 無料 【定 員】 先着80名

【申込方法】 別紙申込書に記入後、FAXでお申込みください。

申込締切日：令和元年6月21日（金）（定員に達し次第締め切り）

※磁気ループ席、手話通訳、要約筆記、点字資料、拡大資料について必要な方は、6月14日（金）まで
にご連絡ください。

当日のスケジュール

◆午前：専門研修（9:30～11:45）

講義『高次脳機能障害の症状の捉え方』

『地域リハビリテーションの実践例』

講師 長谷川 幹氏（三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック院長）

◆午後：京都府高次脳機能障害（京都市域）支援ネットワーク会議（1:15～4:45）

主催：京都府，京都市

（1）鼎談 テーマ「病院から地域への展開」

長谷川 幹氏（三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック院長）

上田 敬太氏（京都大学大学院医学研究科 精神医学 助教）

武澤 信夫氏（京都府リハビリテーション支援センター長）

（2）グループでの交流，情報交換および全体共有，講師からのコメント

※午前，午後両方に参加していただくことで，

より高次脳機能障害の支援への理解を深めていただくことができます。

ネットワーク会議の詳細については，別紙案内をご覧ください。

【申込先・問合せ先】

京都市高次脳機能障害者支援センター

（京都市中京区壬生仙念町30番地

京都市地域リハビリテーション推進センター相談課内）

TEL：（075）823-1658

FAX：（075）842-1541

受付時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）

8：30～12：00及び13：00～16：00

ホームページ：<http://koujinoukinou-city-kyoto.jp>

Facebook：<https://www.facebook.com/koujinoukinou.city.kyoto>

会場地図



※自家用車でのご来場はできません。
公共交通機関をご利用ください。

(締め切り 6月21日(金) ※合理的配慮に関しては6月14日(金)まで)

令和元年7月3日開催 高次脳機能障害専門研修／ネットワーク会議申込書

機関名			
種別 (○印)	急性期病院, 回復期病院, その他医療機関, 障害者地域生活支援センター, 地域包括支援センター, 障害福祉サービス事業所, 介護保険サービス事業所, 就労関係機関, 行政機関, その他 ()		
住所	区		
申込に関して 当センターからの ご連絡先	代表者氏名	ふりがな	ご所属の課など []
	TEL	FAX	
その他	高次脳機能障害者支援に関して感じておられる課題や, ご質問, 本研修・会議に関するご要望等		

参加者について				
ふりがな		職種 ()	参加区分 (○印)	1 両方参加 (午前・午後)
氏名		高次脳機能障害の支援経験 (無・有:約 年)		2 専門研修のみ参加 (午前)
		合理的配慮の必要性 (無・有:)		3 ネットワーク会議のみ参加 (午後)
ふりがな		職種 ()	参加区分 (○印)	1 両方参加 (午前・午後)
氏名		高次脳機能障害の支援経験 (無・有:約 年)		2 専門研修のみ参加 (午前)
		合理的配慮の必要性 (無・有:)		3 ネットワーク会議のみ参加 (午後)
ふりがな		職種 ()	参加区分 (○印)	1 両方参加 (午前・午後)
氏名		高次脳機能障害の支援経験 (無・有:約 年)		2 専門研修のみ参加 (午前)
		合理的配慮の必要性 (無・有:)		3 ネットワーク会議のみ参加 (午後)